

福井県健康福祉部健康医療局保健予防課  
担 当 者 谷口、大久保  
電話番号 0776-20-0351

報道機関各位

## 腸管出血性大腸菌感染症の発生について（令和8年 第13報）

### 1 概 要

令和8年9月11日、県内の医療機関から、患者から腸管出血性大腸菌（O血清群不明）およびベロ毒素を検出した旨、届出があり、患者の健康状態、行動等についての調査を実施した。

※ 本発表は、感染症の発生を防止するため、県民へ注意喚起を行うものです。  
報道に当たっては、患者のプライバシー保護の観点から特段の御配慮をお願いします。

### 2 患者等の状況

① 患 者：県内在住の30歳代女性

症 状：腹痛、水様性下痢、血便があったが、回復してきている。

| 初診日 | 便検査   |        |
|-----|-------|--------|
|     | 便検査開始 | ベロ毒素確認 |
| 9/4 | 9/5   | 9/8    |

② 接触者の健康状況

接触者5人、症状なし。（5人に対し、検便実施予定）

### 3 発生に伴う対応

① 患者の健康状態、行動および喫食状況を調査

② 衛生教育の実施

③ 自宅等の消毒の指示 ※食中毒については、その可能性も含め医薬食品・衛生課（0776-20-0354）で調査中です。

### 4 腸管出血性大腸菌感染症の発生状況

|     |            | 令和6年   | 令和7年<br>(全国は暫定数) | 令和8年<br>(全国は8月30日現在) | 備 考         |
|-----|------------|--------|------------------|----------------------|-------------|
| 全 国 | 届出数<br>(人) | 3, 748 | 4, 319           | 2, 756               | 去年同期：2, 429 |
| 福井県 | 届出数（人）     | 8      | 13               | 31                   | 去年同期：7      |
|     | 有症者（人）     | 7      | 10               | 21                   | 去年同期：5      |
|     | 無症者（人）     | 1      | 3                | 10                   | 去年同期：2      |
|     | 初発（月日）     | 2/13   | 2/4              | 1/3                  |             |
|     | 最終（月日）     | 11/26  | 12/18            |                      |             |

#### ※ 腸管出血性大腸菌感染症の発生がありましたので、以下のことを徹底してください。

感染を予防するには、各家庭において次の事項に留意することが大切です。また、腹痛や下痢、血便等の症状がある場合には調理等を行うことを控え、早めに医療機関を受診しましょう。

- ① 少量の菌で感染が成立することから、手洗いが最も重要です。特に調理や食事の前、用便後や便の始末をした際には十分に手を洗いましょう。
- ② 包丁、まな板などの調理器具は食材ごとにこまめに流水で洗い、熱湯をかけておきましょう。
- ③ 生野菜は流水でよく洗い、肉類や加熱する食品は十分に加熱（中心部を75℃で1分以上）しましょう。  
→生食用の牛レバーおよび豚肉（内臓を含む。）は提供・販売されていません。
- ④ 焼肉をする場合は、生肉専用の箸を用いるなど、箸の使い分けをしましょう。